

令和3年8月 定例教育委員会会議録

令和3年8月18日（水）

山梨市教育委員会

令和3年8月 定例教育委員会 議事録

令和3年8月18日（水）午後1時から、山梨市役所401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
 - ① （仮称）山梨市教育支援センターについて
 - ② 甲斐ゼミナール連携協定 つつじ幼稚園の英語教育について
 - ③ 第1回生活いじめアンケート集計結果について
 - ④ 教育費予算について
 - ⑤ 成人式の実施に係る対象年齢等について
 - ⑥ その他
- 4 閉会

○出席者

教育長	澤田 隆雄
教育長職務代理者	矢野 眞由美
教育委員	佐野 千春
教育委員	武井 茂
教育委員	窪田 新治

○欠席者

なし

○事務局職員出席者

学校教育課長	竹川 一郎
生涯学習課長	中村 直喜
学校教育課 学校教育担当リーダー	星野 正裕
学校教育課 学校総務担当リーダー	小池 かおり
学校教育課 指導主事	岩下 秀人

○議事録作成者

学校教育課	小田切 咲紀
-------	--------

3 議事の内容

司会 竹川課長

議事の進行を教育長お願いします。

教育長

議事に入らせていただきます。

(1) (仮称) 山梨市教育支援センターについて、事務局から説明をお願いします。

竹川課長 資料に基づき説明

教育長

何か質問はありますか。

適応指導教室では授業を行うほか、そこに来ている子どもだけでなく各学校に在籍する不登校気味の児童生徒のカウンセリングも行い、相談機能を持った教育支援センターを作っていきたいと思います。今年度11月から夢わーくを借りて試行する中で、中学校へ出向いての内容の周知徹底や、保護者との面談をして子どもたちに来てもらい、来年から本格的に取り組むための体系作りをしていきます。

武井委員

何人程度来ると思うか。

竹川課長

現在、石和こすもす教室に通室している生徒3～4名はこちらに来るようになると思います。また、教室が近くなることで利用者はもう少し増えると思います。

教育長

石和こすもすは遠いため送り迎えしてもらえる子どものみ通室している状況です。

武井委員

指導員を3人募集するようだが、先生たちは大変だと思う。いろいろな活動をし、さらに教科指導を含めるとなると、人数が多くなればとても大変で、教科指導をするのもなかなか難しいだろう。

教育長

教える先生が2名、カウンセリング相談員が1名という形で3名の体制を考えています。授業を教えるということはなかなか難しいので、自学自習ではないですがある程度子どもたちの特性を見ながらプリント等を用意して進めていくことになるかと思います。また、外へ出て体育的なことをしたりすぐそばの図書館へ行って本を読んだりという活動もできるかと思います。石和こすもすでは料理教室をして

いるそうですが、そういった子どもたちに楽しみがないとなかなか来ないかなと思っています。

では、このような形でこれから夢わーくの契約や周知徹底するための文書の作成、保護者向けの面談の準備をしていきます。また、今のところ仮称となっていますので、あまり堅苦しくない名前を考えて提案をしていきたいと思っています。

教育長

次に（２）甲斐ゼミナール連携協定 つつじ幼稚園英語教育について、事務局から説明をお願いします。

竹川課長 資料に基づき説明

教育長

（株）サンキョー様と提携を結んでつつじ幼稚園の英語教育に活用していき、合わせてフリースクールを開設しているということで不登校対策の面でも連携をしていければと考えています。

大型モニターを山梨市ゆめ基金等を使いながら購入したり、タブレットは甲斐ゼミナールから無償で貸与していただいたりして準備していきます。今までは週１回加納岩小に勤務しているALTとJTEが出向いて子どもたちに英語を教えていましたが、それに毎日アプリを使って歌やダンスで英語に慣れていくという時間が加わります。小中学校英語に加えてさらに山梨市の英語教育を進める取り組みになればと考えています。

質問もないようですので、このような形で連携を結ばせていただきまして、１０月に保護者に説明をして１１月から授業を開始していきます。これが上手くいってつつじの入園者数が増えればよいと思っています。また機会があれば教育委員の皆さんにも見ていただきたいと思います。

教育長

次に（３）第１回生活いじめアンケート集計結果について、事務局から説明をお願いします。

岩下指導主事 資料に基づき説明

小学生を対象に「生活アンケート」、中学生を対象に「いじめアンケート」を行っているところですが、昨年度からよりいじめの早期把握・早期対応をするため年３回行っています。今回の集計は６月に全小中学校で実施した１回目の集計です。小学校低学年、小学校高学年、中学校のいずれの結果でも昨年度と比べて大きな変化

はありませんでした。ただ、いくつか気になるところがありましたのでお話しします。

まず、小学校低学年の集計結果ですが、「学校は楽しいですか。」という問いに対して、「とても楽しい」「楽しい」を合わせて約95%が楽しいと答えています。低学年ですのですべての子が楽しいと答えると良いのですが、5%くらいの子が「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えています。「そのように答えたわけを書いてください。」という質問では、「あまり楽しくない」「楽しくない」と言った子の理由は「勉強がつまらない」や「ランドセルが重いし、歩くのが大変」などと答えています。

「あなたは最近いじめられていますか？」という問いに対して14.4%の子がいじめられていると答えています。この数字は学年が上がるにつれて小さくなっていますので、低学年のうちちょっとしたことでもいじめられたと感じるのかなと考えています。どのようないじめをされているかという選択肢の中で、他の項目もそれぞれ担任による聞き取りを行っていますが、昨年度教育委員さんに指摘いただいた「ひどくたたかれた」「金品をせがまれた」については特に別のシートを用意してそれに回答してもらいました。こちらによりますと、「サッカーをしていたときにのろまと言われて強く蹴飛ばされた」といった回答がありました。学校の対応としては、担任が該当する児童に話をしっかりと聞いて必要に応じて保護者に連絡を入れるなどしています。また、低学年に多いのですが、情緒的に特性を持っているお子さんなどは暴れることがあり学校でも対応に苦慮しているところがあります。

次に、高学年の集計結果ですが、「学校は楽しいですか。」という問いに対しては約93%が楽しいと答えています。そのように答えたわけを書いてもらったところ、勉強や友達のことが理由として多く、楽しくないと答えた子は「勉強が苦手」「勉強がそんなに楽しくない」という答えがありました。

「あなたは最近いじめられていますか？」という問いに対して、いじめられていると答えた子は6.3%でした。「ひどくたたかれた」「金品をたかられた」については低学年よりは数が減っていて、3名の子が「ひどくたたかれた」と答えています。また、その他の回答で「ゲームでチーミングされる」という答えがあり、チーミングとはオンラインゲームで一人がチームを作った複数から攻められることだそうです。悩み事の回答でも「オンラインゲームでの嫌がらせ」や「オンラインゲームで友だちが嫌なことを言うてくる」といった答えがあり、最近の傾向として、特に小学校高学年生くらいではオンラインゲームをかなりやっていて、それに関する悩み事があるようです。

最後に、中学生の集計結果ですが、「あなたはいじめられたことがありますか。または今もされていますか。」という問いに対して、「いじめられたことがある」「今もされている」を合わせて4.9%の子がいじめられたと答えています。その内容につきましては、「悪口・おどし」が最も多く、「仲間はずれ」や「軽くたたかれた」が続いて多いです。中学校では部活動の中での人間関係による悩みが多いようです。また、中学校でのアンケートには「だれかに相談しましたか」という設問がありましたが、3割近い子が相談していないと回答をしています。いつでも相談できる体制を学校で作っておくべきだと考えています。

集計結果につきましては、保護者用のリーフレットを作成し9月に保護者に配布する予定です。いじめの問題はどの学校でも起こりうることとして、今後も迅速・組織的に対応していけるよう各学校に伝えていきたいと思えます。

教育長

第1回のアンケートの集計結果について、指導主事から説明がありました。前回低学年で出ていた「ひどくたたかれた」「金品をせがまれた」については、別にアンケートを取ってより詳しく担任から聞き取ってもらっています。

何かご意見ご質問はありますか。

武井委員

「いじめられたことがありますか。または今もされていますか。」という設問で、「今もいじめられている」と答えた子が1.2%いるが、担任は把握して取り組んでいるのか。解決せずにいじめが何年も続くことがないようにしなければならない。

岩下指導主事

学校では担任を中心にきめ細かく対応してくださっています。このアンケートとは別に、県が1学期末に諸問題調査を行っており、そちらの回答も各学校からあげてもらっていますが、いじめの解消の要件として、その人が苦痛を感じてなくなって3ヶ月以上が解消の要件となっています。各校からの回答でそのへんは把握できているので、今現在は解消に向けた取り組みを各学校でしているところです。

教育長

1学期の結果を見ると各学校で暴力的な事件はほとんどないようです。今後、2学期に1回、3学期に1回と計3回やって細かく対応できるようにしていきます。先生方も今まで以上に細かく子どもたちの様子を見れるようになってきたと聞いています。

教育長

次に（４）教育費予算について、事務局から説明をお願いします。

星野リーダー 資料に基づき説明

先に学校教育課の予算について説明いたします。

まず、今年度の９月補正予算について、２点要望を挙げています。１つ目が GIGA スクールサポーターの委託経費です。これは ICT のサポーター等各学校に出向いて技術的な指導をする人を配置するにあたって、国の補助金では本市の場合は３人程度を基準としており、これに見合った人材を探したところ適任者を直接雇用することが難しかったため、業者の SE を委託という形で雇用することといたしました。２つ目が先ほど話しました連携協定によるつつじ幼稚園の英語教育の導入にかかる経費です。大型モニター等資材の調達費用、インターネットの接続が必要になるため通信費として CATV の回線に関わるもの、そしてソフトウェアの使用に関わるものが要望されました。

次に令和４年の主要事業について、６月下旬から７月にかけて市長が学校訪問をした際に各校長先生からいただいた要望をあげさせていただきました。人的支援の要望については、去年今年と国の補助金を受けて新型コロナウイルス感染症の予防対策で配置・雇用しているスクールサポートスタッフ、学力向上支援員を国の補助事業の動向を見ながら来年度も取り入れたいと思っています。また、老朽化対策としての児童用机・椅子の入れ替えですが、市でも机・椅子の入れ替えを計画しているところですが一通り入れ替え終わるには８年以上かかる予定ですので、少しでも早く入れ替えが終わるように要望が出ています。

中村課長 資料に基づき説明

続いて生涯学習課の予算について説明いたします。

９月補正について、体育施設の管理経費で２つ上げています。経年劣化、老朽化、新型コロナウイルス感染症対策ということでの改修です。

また、主要事業については現在制作中です。

教育長

各課より説明がありました。何か質問はありますか。

GIGA スクールのサポートは、業者へ委託して１１月頃から始める予定です。

来年度に向けては、岩手小の複式学級解消のための市単教員２名を継続するつもりですが、市単の先生を探すのが難しいところです。特別支援員については現在２４名を配置していますので継続したいと思います。また、コロナ関連で学習支援員を配置していますが、来年度なくなりそうだとということで、スクールサポートスタッフも同様になくなるかもしれません。

竹川課長

今月中が主要事業の締め切りですので何かあればぜひご提案ください。全てが要望通りとなるのは費用の面などで厳しいかと思いますが、よろしくお願いします。

武井委員

昨年学校訪問をした際にたくさんの場所で修繕をしていたが、今年はどうのような状況か。

竹川課長

今年も同じような状況かと思います。

教育長

今年度から学校管理担当を設置して素早く対応しているところです。

佐野委員

体育館にエアコンが付く見込みはあるか。避難所として使用する際などあると良いが、どうか。

中村課長

そういった声もありますが、非常に莫大な費用がかかります。

教育長

市民総合体育館にエアコンを設置してほしいという意見がありますが、膨大な費用がかかるということです。防災と絡めて実現できれば良いですね。

教育長

次に（５）成人式の実施に係る対象年齢等について、事務局から説明をお願いします。

中村課長 資料に基づき説明

教育長

民法が改正し、令和４年４月１日から成年年齢が１８歳に引き下げられますが、県の市長会で話し合いがあり、成人式に関しては当面は２０歳で行うということです。本市につきましても、市と教育委員会が主催していますので、主催者として令和４年度以降も２０歳でやっっていこうとの提案です。いかがでしょうか。

佐野委員

この対応は県内全市町村で一緒か。

中村課長

市長会の意見なので間違いなく市は一緒です。他自治体についても特段聞いたことはありませんが、今のところ一緒だと思います。

教育長

では、本市も市長会の集約のとおり20歳で成人式を行っていくということでよろしいでしょうか。

教育委員

よろしい。

教育長

(6) その他、事務局から何かありますか。

事務局

ありません。

教育長

以上で議事を終了します。

議事終了